

うです。子宮頸がんのワクチン接種により、HPV感染が

食いとめられ、検診との併用により、子宮頸がんは100%予防できると言われていま

す。このように、がんにならな

ないためには、検診が最も重要であることから、がん検診

の効果・必要性等の情報提供の取り組みについて伺います。

A 保健福祉部長 がん検診の効果ですが、検診は最大のがん予防であり早期発見

が治療につながるかと考えております。昨年度の山武市の受

診率は、胃がんが4.6%、大腸がん6.8%、肺がん18.5%、

子宮がん8.6%、乳がん8.1%でありました。実際に人間ドック

等を利用し社会保険等で実施されている場合は含まれて

おりませんので、実際はもう少し執行率は高いものと思わ

れます。受診対象者は1万5768人で、そのうち19年度

699名中189名ががんで亡くなられております。現在

行っているPRは、広報・チラシですが、国の方針等も変わ

ってきてこのPRそのもの自体に課題があるとも言われて

おり、山武市も今後分析等をした上で、効率的な広報・P

R活動をしたいと考えています。

Q 新経済対策に盛り込まれた子宮頸がん・乳がん

検診無料化への市の取り組みについて伺います。政府・与

党が発表した経済危機対策にも、私たち公明党が取り組む

女性サポートプランの、女性の健康支援策やがん対策が盛

り込まれました。女性が安心して社会で活動することは、活

力にもつながるものであり、少子化対策にも資するものと

思います。市では、乳がん、子宮がんについて、既に対象

年齢のがん検診の方にも無料で行っていただいていると聞

き、素早い対応に敬意を表したいと思えます。これは手を

挙げた自治体に対し、国が行うものですが、今後の無料ク

ーポン券の配付等は、どのよ

うなスケジュールで行われま

すか。また、健康手帳の配付

はどのようになりそうですか。

A 保健福祉部長 クーポン券の配付については、補

正予算等で対応することとなりますので、実施時期につい

ては8月ごろになるのではないかと考えます。子宮がんの

関連の中で、国の示した検診手帳ですが、対象者の方、対象にならない方についても、

希望者へ配付できるように考えております。

Q 受診率向上への市の取り組みについて。

A 保健福祉部長 受診率の目標は国が示しているの

は50%以上で、山武市の総合計画では、平成25年度目標が

40%であり、この達成に向け、現在行っている方法を分析し

て受診率向上を目指したいと考えております。

Q 成東病院の女性の検診の配慮について。

A 市長 今、御指摘をいただきます

ましたのは、そこに女性のアシスタントがいればい

いということなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

そういうことなんでしょうか。そういうことなんでしょうか。

Q 新型インフルエンザについての対応について。

A 市長 5月19日に山武市

新型インフルエンザ対策本部を設置したところで

です。保健福祉部長 市の対応

府県という事で市町村は県の要請に協力する体制。現在、

市本部の対応は、市民への情報提供を県からの情報に基づ

いて、ホームページ、広報紙、防災無線等により、市民の皆

さんへ周知してあります。現在かなり山武郡に近づいてきて

いる状況にありポスター等の配付を再度考えております。

Q 市内の病院の対応の把握についてですが、タミフル、リレンザの数量も含め

伺います。

A 保健福祉部長 医薬品の備蓄状況は、千葉県は49

万6千人分、10回分として496万カプセルのタミフルを

備蓄しております。市町村などが特に薬を備蓄しておく

という事は必要ないとされて

います。

Q 食育について

食育 以前も質問をさせていた

だいていますが、食育

推進計画の策定はいつ頃になるか。

A 市長 今年度の中で食育推進委員会を設け平成22

年度の前半を中途に計画の策定をするように考えてござい

ます。

Q 給食センターに加工室と冷凍庫を置きB級品等の活用を

はどうか。

A 教育長 御提案として伺

わさせていただきますが、現実問題となると、農家の人の

のためにも、それほどならな

いという意見もあり、実際、職員の問題、それだけの余裕

があるかという大きな問題が立ちふさがっております。

Q 米粉について、米粉製粉機を購入し米粉米などの市内での生産に結びつけて

はどうか。

A 経済環境部長 関係事業主体と調整を図っている

ところでございます。

Q 米粉づくりからのパンやめん類への事業展開

はどうか。

A 市長 地域の産業、活性化につながるという循環

を起こしていけるように努力をしてまいります。



がん検診車

